



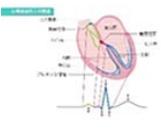
基礎看護学②

基礎看護技術Ⅰ

コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>コミュニケーション： 実習前の講義 (6分4秒)</p> <p>🔊</p>		<p>実習で患者のもとに向かう際の適切な身なり、言葉遣い、声の大きさや間、姿勢、表情といったコミュニケーションの基本について、不適切な例も挙げながらアニメーションで楽しく講義する。</p>	<p>1章 人間関係を成立・発展させるための技術</p> <p>■ 1 コミュニケーション技術</p> <p>2 看護学でコミュニケーションを学ぶ意義</p>
<p>文字盤を使った コミュニケーション (3分31秒)</p> <p>🔊</p>		<p>コミュニケーション障害のある在宅療養者が、透明文字盤を使ってコミュニケーションをとる様子を紹介する。</p>	<p>1章 人間関係を成立・発展させるための技術</p> <p>■ 1 コミュニケーション技術</p> <p>6 言語的コミュニケーションに障害のある人への対応</p>
<p>意思伝達装置 (1分40秒)</p> <p>🔊</p>		<p>コミュニケーション障害のある在宅療養者と意思伝達装置について、外出の場面で紹介する。</p>	<p>1章 人間関係を成立・発展させるための技術</p> <p>■ 1 コミュニケーション技術</p> <p>6 言語的コミュニケーションに障害のある人への対応</p>
<p>IT 機器の活用 (2分31秒)</p> <p>🔊</p>		<p>コミュニケーション障害のある在宅療養者が、IT機器を使ってコミュニケーションをとる様子を紹介する。</p>	<p>1章 人間関係を成立・発展させるための技術</p> <p>■ 1 コミュニケーション技術</p> <p>6 言語的コミュニケーションに障害のある人への対応</p>
<p>■各部位（顔面・上下肢・背部）の清拭 (5分38秒)</p> <p>🔊</p>		<p>顔面・上下肢・背部の清拭について解説する。</p>	<p>3章 アセスメントガイドを用いた情報の整理</p> <p>■ 2 ヘンダーソンの基本的ニーズに基づく14の構成要素</p>
<p>問診 (5分28秒)</p> <p>🔊</p>		<p>対象者と看護者は90°の角度を保って問診を行う。座った時点で対象者のアセスメントは始まっている。</p>	<p>4章 身体的側面のアセスメント</p> <p>■ 3 問診、視診</p> <p>2 問診の実践</p>
<p>聴診器の使い方 (2分50秒)</p> <p>🔊</p>		<p>聴診器を使うことで、内臓から発生する音、血液の流れに伴う音を聞き取り、対象者の体の状態を知ることができる。聴診器のヘッドには膜側とベル側がある。膜側は高い周波数の音、ベル側は低い周波数の音を聴くのに用いる。</p>	<p>4章 身体的側面のアセスメント</p> <p>■ 4 触診、打診、聴診</p> <p>8 聴診の実践</p>

基礎看護技術 I コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>刺激伝導系 (1分53秒)</p> <p>🔊</p>		<p>心臓は血液を全身に送り出すポンプである。洞房結節は心臓のペースメーカーとして周期的に刺激を生成する。その刺激を刺激伝導系を介して心臓全体に伝えることによって、心臓全体として調和がとれたリズムで収縮拡張を繰り返している。</p>	<p>4章 身体的側面のアセスメント</p> <p>■ 5 バイタルサインの測定</p> <p>1 バイタルサインとは</p> <p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 8 心臓・血管系のアセスメント</p> <p>1 心臓・血管系の構造と機能</p>
<p>脈拍の測定 (1分56秒)</p> <p>🔊</p>		<p>脈拍 (pulse) とは、心臓のポンプ作用により、左心室が収縮する際に大動脈内に送り込まれる血液の圧波が、全身に分岐した動脈内に波動として伝わったものである。</p>	<p>4章 身体的側面のアセスメント</p> <p>■ 5 バイタルサインの測定</p> <p>1 バイタルサインとは</p>
<p>血圧の測定 (3分34秒)</p> <p>🔊</p>		<p>血圧計を加圧したり、減圧したりしながら、聴診器で血流音を聴く。血流音 (コロトコフ音) が聴こえ始めた時の血圧計の値が、収縮期血圧の値となる。聴こえ終わった値が、拡張期血圧の値となる。</p>	<p>4章 身体的側面のアセスメント</p> <p>■ 5 バイタルサインの測定</p> <p>1 バイタルサインとは</p>
<p>体温の測定 (3分44秒)</p> <p>🔊</p>		<p>体温の測定方法には、実測式と予測式の二つがある。</p>	<p>4章 身体的側面のアセスメント</p> <p>■ 5 バイタルサインの測定</p> <p>1 バイタルサインとは</p>
<p>ツルゴール反応 (3分2秒)</p> <p>🔊</p>		<p>10代から90代まで各年代のツルゴール反応を紹介する。高齢になるにつれて皮膚の戻りが遅くなり、ツルゴール反応の低下がみられる様子を学べる。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 2 皮膚・爪・髪のアセスメント</p> <p>1 皮膚・爪・髪の構造と機能</p>
<p>リンパ節の触診 (5分51秒)</p> <p>🔊</p>		<p>リンパ節の触診について、基本的なアセスメント方法や注意点を踏まえたうえで、頭頸部、肘、鼠径、膝窩リンパ節の触診方法を、実際の映像で解説する。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 3 リンパ系のアセスメント</p> <p>2 リンパ系の問診および視診、触診</p>
<p>甲状腺・上皮小体 (副甲状腺) (1分12秒)</p> <p>🔊</p>		<p>甲状腺は甲状軟骨の下に位置する蝶形の器官で、甲状腺ホルモンを合成・分泌している。甲状腺の機能が高まると甲状腺ホルモンが血管内に分泌される。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 4 頭部・顔面・頸部のアセスメント</p> <p>1 頭部・顔面・頸部の構造と機能</p>

基礎看護技術 I コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
外眼筋運動の観察 (1分25秒) 音))		顔を動かさずに眼だけでペン先を追う。6種類の外眼筋が正常かどうかを観察する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 6 眼（視覚）のアセスメント 1 眼の構造と機能
対光反射 (1分12秒) 音))		ペンライトを用いた対光反射のテストの方法を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 6 眼（視覚）のアセスメント 1 眼の構造と機能 5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 13 神経系のアセスメント 1 神経系の構造と機能
瞳孔反射 (1分24秒) 音))		まっすぐ前を見てもらい、ペンライトの光を当て、瞳孔の収縮を観察する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 6 眼（視覚）のアセスメント 1 眼の構造と機能
肺 (30秒) 音))		回転映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 7 肺（呼吸器系）のアセスメント 1 肺（呼吸器系）の構造と機能
胸郭と臓器 (28秒) 音))		回転映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 7 肺（呼吸器系）のアセスメント 2 肺の問診および視診、触診、打診、聴診
肺（呼吸器系）の打診 (3分18秒) 音))		胸郭の運動が妨げられないよう、座位で、前面、背面の順に行う。側面は臥位で行う。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 7 肺（呼吸器系）のアセスメント 2 肺の問診および視診、触診、打診、聴診
呼吸音の聴取部位 (6分1秒) 音))		前面、背面からみた、呼吸音の聴取部位および聴取の順序を提示する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 7 肺（呼吸器系）のアセスメント 2 肺の問診および視診、触診、打診、聴診

基礎看護技術 I コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>横隔膜可動域の測定 (2分2秒)</p> <p>🔊</p>		<p>大きく息を吐いてもらい、肩甲線上第9胸椎から下に向かって肋間を打診する。共鳴音と濁音の境目に印を付ける。吸気時にも測定し、距離を測る。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 7 肺(呼吸器系)のアセスメント</p> <p>2 肺の問診および視診、触診、打診、聴診</p>
<p>心臓 (57秒)</p> <p>🔊</p>		<p>回転映像</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 8 心臓・血管系のアセスメント</p> <p>1 心臓・血管系の構造と機能</p>
<p>四肢の動脈の触診 (2分9秒)</p> <p>🔊</p>		<p>上腕動脈、橈骨動脈、大腿動脈、膝窩動脈、後脛骨動脈、足背動脈の脈動を触診する。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 8 心臓・血管系のアセスメント</p> <p>2 心臓・血管系の問診および視診、触診、打診、聴診</p>
<p>心尖拍動の確認 (1分48秒)</p> <p>🔊</p>		<p>心臓の位置、大きさを触診によりアセスメントする。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 8 心臓・血管系のアセスメント</p> <p>2 心臓・血管系の問診および視診、触診、打診、聴診</p>
<p>心音の聴診 (4分52秒)</p> <p>🔊</p>		<p>心音や聴取領域の基礎知識を解説した上で、各弁の位置を示しながら実際に各領域の心音を聴取していく。異常な心音の場合に考えられる疾患、聴診の順番についても解説する。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 8 心臓・血管系のアセスメント</p> <p>2 心臓・血管系の問診および視診、触診、打診、聴診</p>
<p>乳房・腋窩の アセスメント (3分15秒)</p> <p>🔊</p>		<p>乳房の視診、乳房の触診、腋窩の触診の方法を紹介する。</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 9 乳房・腋窩のアセスメント</p> <p>2 乳房・腋窩の問診および視診、触診</p>
<p>消化器系 (1分22秒)</p> <p>🔊</p>		<p>回転映像</p>	<p>5章 系統別のフィジカルアセスメント</p> <p>■ 10 腹部(消化器系)のアセスメント</p> <p>1 腹部(消化器系)の構造と機能</p>

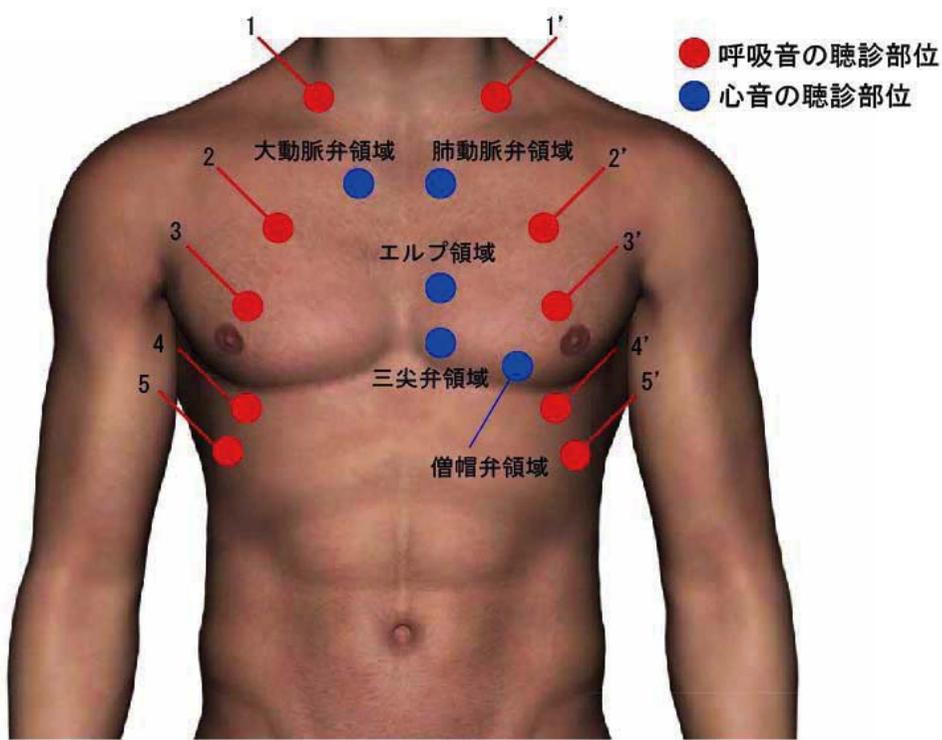
基礎看護技術 I コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
腹部動脈の聴診 (44 秒)		腹部の正中線に沿って腹部大動脈が走っている。また腹部大動脈の左右には、腎動脈がある。これら動脈の血管音を、聴診器のベル側で聴取し、血液通過障害の有無をみる。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 10 腹部（消化器系）のアセスメント 1 腹部（消化器系）の構造と機能
腹部の打診と触診 (10分 43 秒)		腹部全体や肝臓（スクラッチテスト含む）、脾臓の打診、叩打診、腸の触診の方法を解説する。打診・触診する位置だけでなく、打診時の強さ、音、触診時の深さなども学べる。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 10 腹部（消化器系）のアセスメント 1 腹部（消化器系）の構造と機能
骨格系 (11 秒)		回転映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 1 筋・骨格系の構造と機能
運動機能障害のフィジカルアセスメント（病室での一例） (9分 25 秒)		運動機能障害をもつ患者へのフィジカルアセスメントについて、事例を提示しながらアセスメントのポイントを紹介。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 2 筋・骨格系の問診、視診、触診
関節可動域の測定 — 上肢 — (7分 10 秒)		肩の屈曲・伸展、外旋・内旋／肘の屈曲・伸展／前腕の回内・回外／手の屈曲・伸展、橈屈・尺屈の測定を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 2 筋・骨格系の問診、視診、触診
関節可動域の測定 — 手指 — (6分 25 秒)		母指の橈側外転・尺側内転、掌側外転・掌側内転、屈曲（MP、IP）・伸展（MP、IP）／示指と小指の屈曲（MP、PIP、DIP）・伸展（MP、PIP、DIP）／指の外転・内転の測定を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 2 筋・骨格系の問診、視診、触診
関節可動域の測定 — 下肢 — (6分 27 秒)		股の屈曲・伸展、外転・内転、外旋・内旋／膝の屈曲・伸展／足の屈曲・伸展の測定を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 2 筋・骨格系の問診、視診、触診

基礎看護技術 I コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
関節可動域の測定 一体幹ー (5分 17秒) ㊦		頸部の屈曲・伸展、右回旋・左回旋、右側屈・左側屈／胸腰部の屈曲・伸展の測定を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 2 筋・骨格系の問診、視診、触診
筋力の評価と支配神経 (7分 18秒) ㊦		手指、手首、肘関節、肩関節、股関節、膝関節、足関節それぞれにおける筋力の評価方法を、診察者・患者のそれぞれの力の入れ方・向きを示しながら解説する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 2 筋・骨格系の問診、視診、触診
上下肢のバレー徴候 (2分 40秒) ㊦		軽度な麻痺が疑われる場合に行われる、バレー徴候の観察方法を紹介します。上下肢について、麻痺がある場合の状態も示す。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 12 筋・骨格系のアセスメント 2 筋・骨格系の問診、視診、触診
小脳機能の試験 一四肢の巧緻運動ー (7分 18秒) ㊦		指鼻試験、指鼻指試験、膝打ち試験、母指と指の対向運動、足指手指試験、踵膝試験、8の字試験について紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント ■ 13 神経系のアセスメント 5 神経系の診査(腱反射、感覚、小脳機能)
生活内容・健康状態の アセスメント (14分 11秒) ㊦		90代女性を例に、日頃の生活の様子(食事や清潔、排泄など)や健康状態についてのアセスメントを行う。	6章 成長発達に伴うアセスメント ■ 3 高齢者のヘルスアセスメント 4 高齢者のヘルスアセスメント時の留意点
移動に関わる機能の アセスメント (7分 36秒) ㊦		90代女性を例に、関節の動き(関節可動域)や体の動き(下肢の機能評価)についてのアセスメントを行う。	6章 成長発達に伴うアセスメント ■ 3 高齢者のヘルスアセスメント 4 高齢者のヘルスアセスメント時の留意点

付録「聴診の部位」



音声の聴取にはヘッドフォンをご利用ください。

🔊 参考映像資料「聴診器の構造と聴診のポイントを覚えよう！」